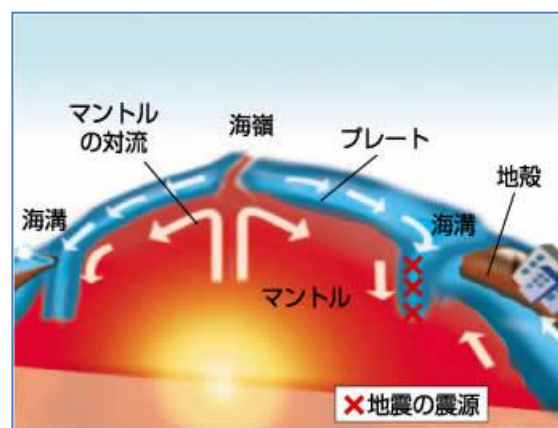


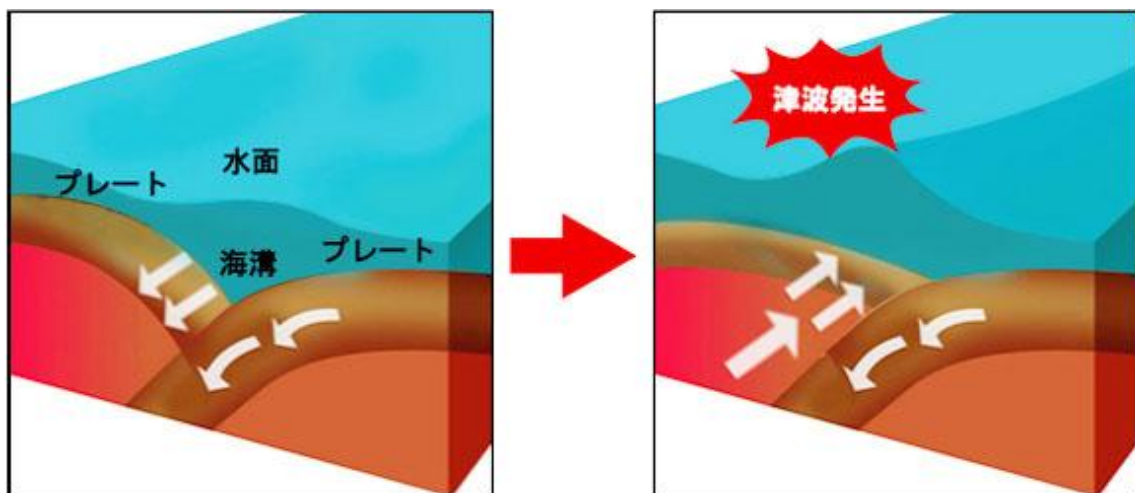
1. 津波について

津波が起こるしくみ

海底や海の近くで地震が起こったとき、津波が発生することがあります。海底で起きた地震が、海水を大きく動かし、津波の原因となります。また海底火山の爆発、海岸付近の火山による土砂の大規模崩落が原因で津波が起こることもあります。



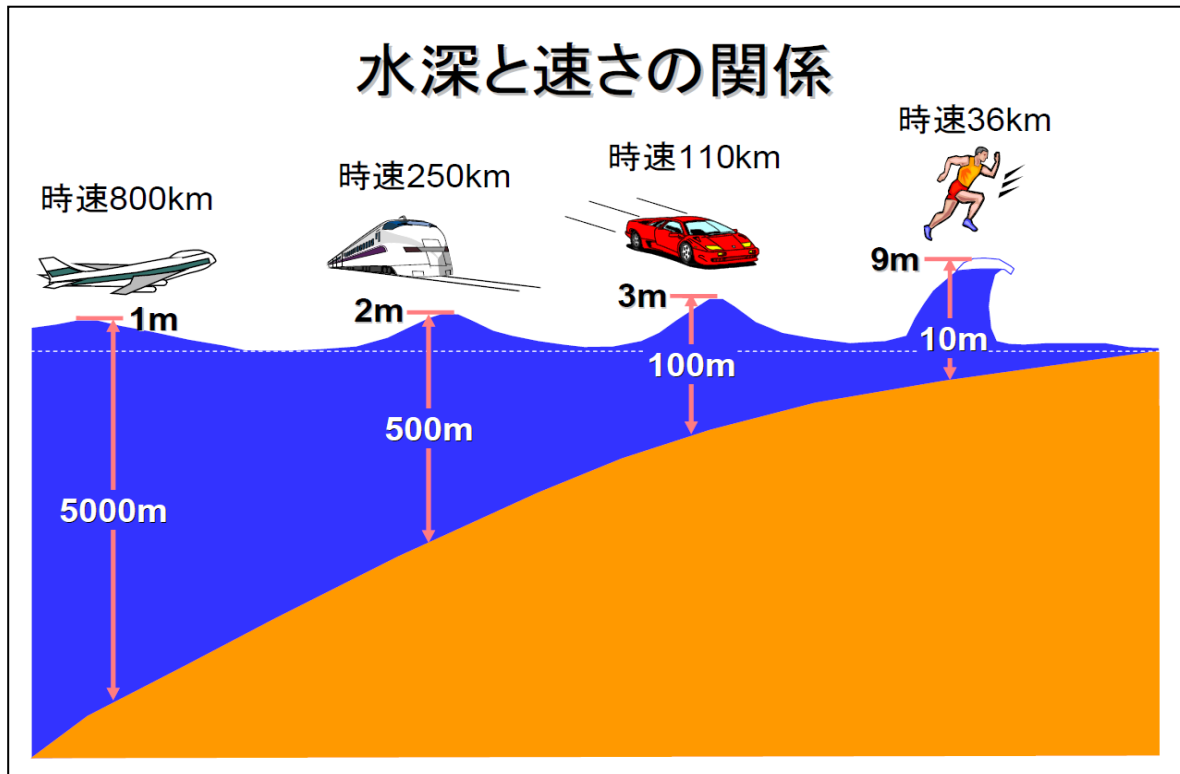
プレート運動の概念図



海底地盤の動きと津波の発生

(国土交通省ホームページ「津波防災のために」より引用)

津波の水深と速さの関係

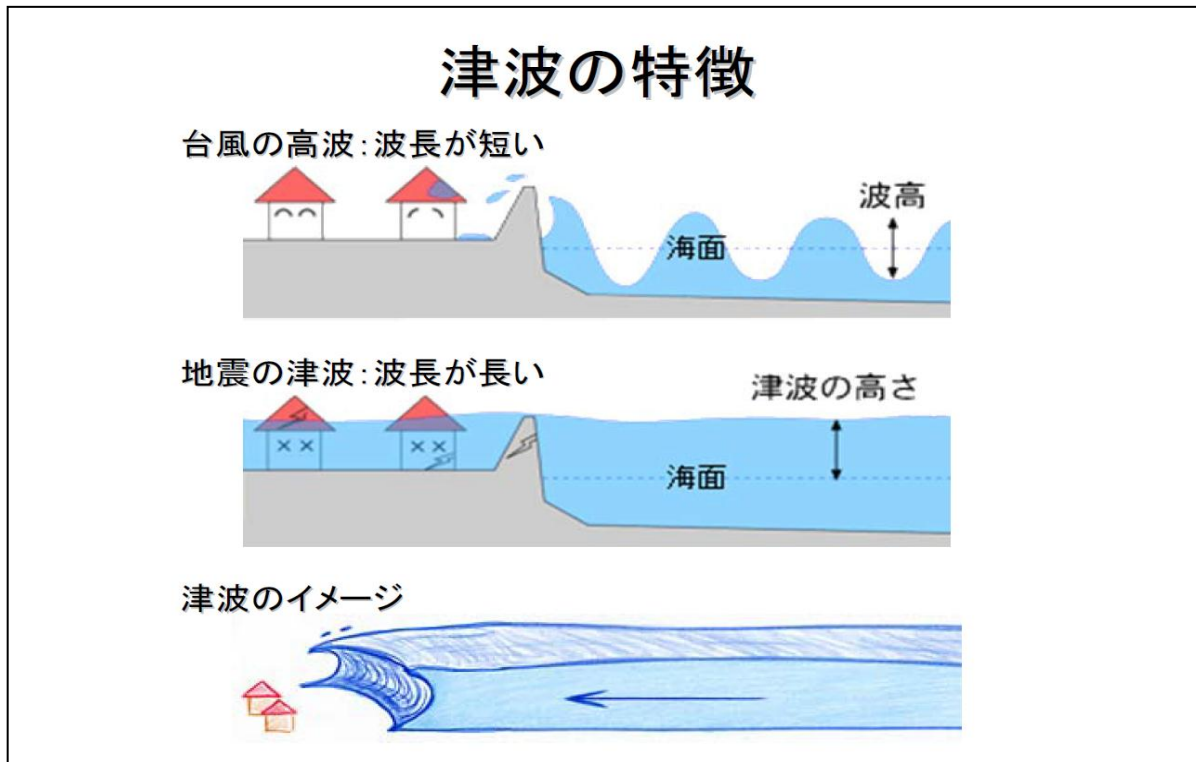


（群馬大学大学院 理工学府 広域首都圏防災研究センター 提供）

津波は、水深が深いところでは波の速度は速いのですが、波はあまり高くなりません。波が水深の浅い近海まで達すると、速度は遅くなりますが、波高は高くなります。

チリ地震津波(1960 年)では、津波は地震の震源から 18,000km の距離を約 1 日で伝わり、日本の沿岸まで到達して大きな被害をもたらしました。

津波と通常の波の違い



(群馬大学大学院 理工学府 広域首都圏防災研究センター 提供)

通常の波と、津波では、波の長さが大きく違います。台風などの波は、波長が短く、岸で波が崩れれば、勢いも弱くなります。しかし津波は、波の奥行きがとてつもなく長く、岸で波は崩れるものの、その後も勢いは衰えることなく、かえって、高さを増すようになります。

2. 今日の学習を通して、わかったことや気づいたことを記入しましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

年 組 番 名前（ ）